

リスクアセスメント & 作業手順書

工事名称	2024年度 東海北陸自動車道 高山管内維持修繕業務 雪氷対策作業		会社名	中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋(株)
工期	令和6年11月1日 ~ 令和7年3月31日		作成者	小瀬 裕之
作業名称	頭押さえ作業 (TN坑口つらら落とし F型・門型標識の冠雪落とし)	作業手順書	作成年月日	令和12年12月24日
使用機械 使用設備 (具体的な名称・ クラスを記す)	作業班 : 高所作業車(12m)、標識車		現場責任者	日高ツイン
使用工具 機器 (大きすぎた等は具 体的な寸法を記 す)	スコップ、スノーダンプ、雪落とし棒、つらら落とし棒		元請確認	
保護具	ヘルメット、フォック、安全靴、手袋、警笛、黄旗		改正年月日	
免許・資格等 (免)・技(特)・準(特) の区別を記す	普通免許、大型免許、高所作業車運転(技)		作業順序	
作業人員 (当作業に関わる役 別と人員を全て記す)	作業班 : 責任者 人、作業員 人、監視員 人、運転手 人		1	事前調査
作業手順 周知会 参加者	頭押さえ : 運転手 人、運転手助手 人 合計 名		2	準備作業
サイン (記録)	作業責任者(職長) _____ 周知会実施日 _____		3	作業開始連絡
	_____		4	頭押さえ開始
	_____		5	冠雪・つらら落とし
	_____		6	速度回復
	_____		7	作業終了連絡
	_____		8	後片付け

リスクの見積り	重大性			組み合わせ	リスクの評価	優先度又は実施担当者
	○:軽微 休業4日未満	△:重傷 休業4日以上	×:極めて重大 死亡・障害を伴う			
可 能 性	○:めったに発生しない (5年に1回程度)	○○	○△	○×	△△、△○	1:極めて小さい 関係者に対する周知
	△:時々発生する (1年に1回程度)	△○	△△	△×	○×、△○、×△	2:かなり小さい 関係者に対する指示 職長が確認
	×:かなり発生する (6ヶ月に1回程度)	×○	×△	××	△×、×△	3:中程度 工事担当責任者が確認
					××	4:かなり大きい 十分に訓練をした対策が必要

リスクレベル 5=十分に訓練をした対策が必要 4=工事担当責任者が確認 3=職長が確認 2=関係者に対する指示 1=関係者に対する周知

作業項目	内容	留意事項	危険性・有害性の洗い出し (予想されるミス・ロス)	可 能 性	重 大 性	評 価 点	リ ス ク レ ベル	危険性・有害性の除去・低減のための 実施すべき事項の特定 (防止対策)
事前調査(雪氷巡回)	主要なステップ	作業のポイント						
準備作業	健康状態の確認・免許・資格等の確認・光物(チョッキ・脚絆・ヘッドライト等)の充電確認・業務用プレートの確認・入場方法・入場箇所・車両順番・役割分担の確認・車両の始業前点検・工具の確認・積み込み荷の確認(落下・飛散対策)荷締め・位置・荷台のネット・シート掛けの確認する。工事車両がロープ及び養生テープで確実に固定されていることを確認。 担当者は施工計画段階でNEXCOと打合せした内容を作業員へ周知・報告すること。 車両出入庫の際に、運転手は車両の周囲(上下含む)を指差し、障害物が無い事を確認のうえ、出入庫する。							
	基地との打合せ	頭押さえをする区間・作業箇所・作業方法を打合せ						
作業開始連絡	雪氷本部へ作業開始連絡	低速車と50kmが入っていることを確認し出発する。						
頭押さえ開始	待機場所に配置	作業班は作業箇所近隣の路肩や非常駐車帯にて待機する。	路肩へ流入する時に、雪の中に無理やり突っ込みスタックする。	△	△	△	3	流入箇所の手前からハザード・回転等で注意喚起を行いながら減速し、路肩を確認して雪が多い場合は無理して入らない。
	"	頭押さえ班は出発するICもしくはPA・SAIにて待機する。						
	待機完了連絡	作業班は待機が完了したら、追上車に待機完了の連絡をし、追上車が通過するまで待機する。						
	頭押さえ開始	追上車は除雪車に出發の合図を出し作業区間の加速車線へ移動する。						
	"	通行車両の切れ間を確認し、除雪車で追越・走行車線の頭押さえを行う。頭押さえ中の速度は20~30km。	車線を梯岡にて急ぎと、一般車西が来ていることに気づかず接触する。	△	×	△	4	除雪車は通行車両の切れ間を確認したらお互いに無縁で連絡を取り合い開始する。
冠雪・つらら落とし	追上車確認	追上車通過を確認したら、冠雪・つららの箇所へ向かう。						
	高所作業車のセッティング	アウトリガーの設置箇所の雪を除去する。						
	"	アウトリガーを前→後の順に張り出し、車体が水平になるよう設置する。	アウトリガーを張り出している時、作業員の足が挟まれ負傷する。	△	×	△	4	張り出す際は声掛けを行い、高所作業車の周囲に人がいないのを確認してから張り出しを行う。
	冠雪・つらら落とし	高所作業車を操作し、冠雪箇所へむかう。	高所作業車を操作している時に、周囲の構造物に接触し破壊する。	△	△	△	3	高所作業車の操作は慎重に行い、合図者を配置する。
	高所作業車の片付け	アウトリガーを後→前の順に撤収する。						
	現場離脱	作業が終了したら除雪車に作業完了の連絡をする。	現場離脱時に道具や輪留めを忘れ、通行車両の事故の原因となる。	△	×	△	4	現場離脱時は車から周囲の確認を行い、忘れ物がないことを確認したのち離脱する。
	除雪作業	除雪車は作業箇所を通過する際、路面に残った雪を除去する。						
速度回復	速度回復	除雪車は作業班から終了連絡を受けたら徐々に速度を回復して走行する。						
	"	次のICもしくはPA・SAIに着するまで頭押さえは継続する。						
作業終了連絡	雪氷本部へ作業終了連絡	別の区間で作業をする時は、規制番号を報告する。						
後片付け	洗車・給油を行い車両を片付ける							工事車両を取外した場合は専用のケースに確実に格納し車内に保管する事

※ 作業ができなかった箇所は本部に連絡し、別の作業方法等を検討する。